

青少研ほっとスペース

～ 子どもの「やりたい!」を引き出し、見守り、支えます ～

県立青少年研修センター

先日、喜び溢れる弾んだ声で「娘が学校に行けるようになってきました!」と電話があり、職員一同大喜びする出来事がありました。

事業の概要

本センターでは昨年度から、不登校及び不登校傾向にある児童生徒を対象に、自然豊かで開放的な環境を最大限に生かし、気分転換や体を動かす場を提供しながら、体験活動や人との関わりを通して、自己を見つめる機会を提供することを目的に、「青少研ほっとスペース」を開設しています。

期待される効果

- (1) 不登校及び不登校傾向にある児童生徒に家から出て活動する機会を提供し、自分で考えた活動に取り組ませることで気力・体力の充実を図るとともに、自己肯定感を味わわせることができます。
- (2) 他の参加者や職員との関わりの中で、自分のよさに気付き、他者とのつながりを感じる機会を通して、自己有用感を高めることができます。
- (3) 施設を開放することで、家以外の居場所の一つとして位置付けることができます。



活動について

【場 所】 県立青少年研修センター

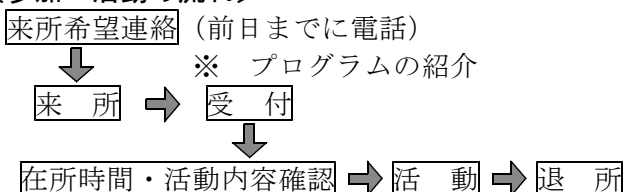
【実施日】 毎週水曜日 午前9時～午後5時
対応時間は要相談（休所日は除く）

【対 象】 小学生及び中学生

【活動内容の例】

- 自然の中で体を動かす
(ボランティア活動、スポーツ他)
 - 植物を育てる
(苗づくり、花・野菜づくり)
 - 読書をする
(センター図書もしくは持参の本) 等
- ※ 担当研修主事と話し合い、決定します。

【参加・活動の流れ】



事業の展開例 (令和3年6月中旬:雨天)

- ・ 小学生と保護者の2人で来所
- ・ 昨年度から利用あり
- ・ センター職員2人が対応

10:00	入所・受付 (検温・健康観察)
10:05	あいさつ・オリエンテーション (職員紹介・施設や活動の説明)
10:10	活動内容協議・確認
10:20	イチゴ、ヒマワリの苗の観察 ※ 1か月前の来所時に定植したもの
	活動1「クラフト活動」パラシュート作り
11:00	休息 (水分補給等)
11:10	活動2「身体を動かそう」卓球
11:50	振り返り
12:00	あいさつ・退所

【活動の様子】

「イチゴ、ヒマワリの苗の観察」では、苗が、前回植えたときよりも成長していることを喜んでいました。卓球は初めての体験だったようですが、汗をかいて上着を脱ぐほど夢中になって取り組んでおり、終わる頃には「とても楽しかった。また、来週来たい。」と感想を語っていました。また、保護者も職員と談笑する中で、児童の頑張りを認めながら少しずつ成長する様子を嬉しそうに話していました。



おわりに

本事業は、子どもの現状を打開するきっかけ作りを行い、子どもを「Hot!」にし、保護者には「『ほっ』と。」できる場を提供できるよう展開しています。

大自然の中で思いっきり活動するもよし。クラフト活動でものづくりに没頭するもよし。子どもの「やりたい!」をサポートし、達成感・成就感を味わわせながら、少しずつ自己肯定感・自己有用感を高めていきます。

お気軽にお問い合わせください。

問合せ

県立青少年研修センター

住 所: 鹿児島市宮之浦町4226-1

電 話: 099-294-2111

メール: ytcken@pref.kagoshima.lg.jp



【センター URL】